

ドクターカーについて

救急医療においては、早期に診療を開始することにより、救命率等に効果があると言われている。このため、救命救急センター等において救急車に医師等が同乗して現場に向かい、診療を行う「ドクターカー」が整備されてきている。

1 目的

現場あるいは病院への搬送途中において、早期に医療行為を実施することにより、救命率の向上等に寄与する

2 使用する車

医療機器を搭載した救急車

3 主な搭載機材

人工呼吸器、吸引器、除細動器、酸素ポンペ、ストレッチャー 等

4 出勤者

医師、看護師等

5 医療内容

気管挿管、電気ショック、胸腔ドレナージ、輸液療法、薬剤投与 等

6 県立病院の状況(出勤件数)

病 院 名	H20年度	H21年度	H22年度	備 考
災害医療センター	583件	473件	392件	
加古川医療センター	—	30件	224件	緊急出勤はH22.4から運用

※件数は、総出勤件数(緊急出勤+転院搬送(出勤後の中止を含む))

※次の2県立病院においては、地元消防本部からの要請に基づき、救急車等に医師が同乗して出勤し、救急患者に応急処置を行う「ドクターカー運用」を実施

(H22年度実績)

西宮病院	17件
淡路病院	3件

7 県内の導入状況(主なもの)

兵庫県災害医療センター
神戸市立中央市民病院
兵庫医科大学病院
県立加古川医療センター
公立豊岡病院

救命救急センター